



令和 6 年 10 月 16 日

市政記者クラブ 様

Tech GALA

経済局イノベーション推進部
スタートアップ支援課
担当：鷲見(すみ)・佐橋 電話：972-3046
愛知県、中部経済連合会と同時発表 (10:30)

グローバルイベント「Tech GALA Japan」で実施する

ハッカソンプログラム「Hack GALA」の参加者を募集します！

Central Japan Startup Ecosystem Consortiumは、令和 7 年 2 月に開催するグローバルイベント「Tech GALA Japan」で実施するハッカソンプログラム「Hack GALA」のアイデアソンとハッカソンの参加者を募集しますので、お知らせします。

1 Hack GALA の概要

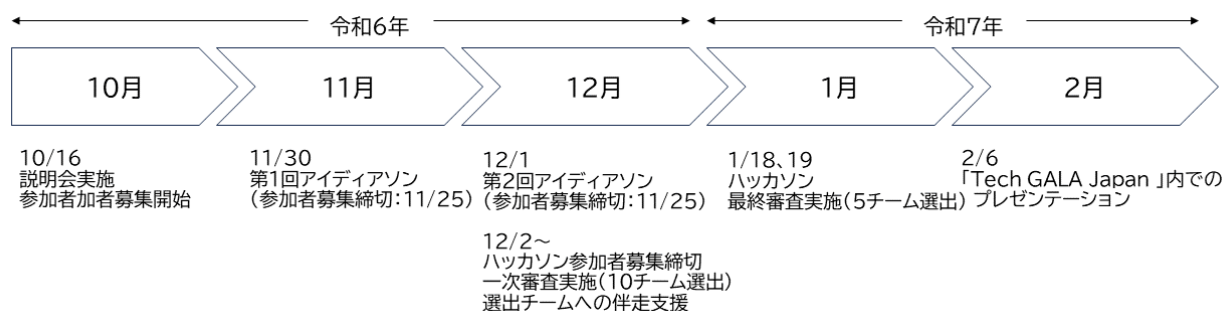
(1) 内容

斬新的なアイデアを具現化する「アイデアソン」と IT を活用して新たな製品・サービスの開発を競い合う「ハッカソン」を一体として実施するプログラムです。「ハッカソン」の最終審査で選抜されたチームは、来年 2 月に開催される Tech GALA Japan の中で、プレゼンテーションを行う機会が得られます。

(2) コンセプト

「開くべきか？活かすべきか？身の回りの BLACKBOX をアップデートせよ！」
私たちの周りには、内部構造がわからなくても扱えるスマートフォンを始め、様々な BLACKBOX があふれています。その“箱”をどううまく活用するのかを、自らの思考をアップデートし、新しい可能性を生み出します。

(3) 全体スケジュール



2 アイディアソンについて

(1) 概要

新規事業の開発手法や斬新なアイディアの具現化の手法などを習得することを目的とした、起業家等による基調講演やワークショップを実施します。

(2) 日時

第1回：令和6年11月30日（土） 正午から18時30分まで

第2回：令和6年12月1日（日） 正午から18時30分まで

(3) 場所

STATION Ai（名古屋市昭和区鶴舞1丁目2番32号）

(4) 定員

各日50名（先着順） ※両日参加可

(5) 登壇者（敬称略）

第1回：櫻井大樹 株式会社サラマンダー 代表取締役

第2回：福田一行 カバー株式会社 取締役CTO

(6) 応募締切

令和6年11月25日（月）

(7) 申込み

以下の応募フォームより、必要事項を入力の上、送信してください。

<https://techgala.jp/contact-hackathon-ideathon/>

3 ハッカソンについて

(1) 概要

チームでITを活用して新たな製品・サービスの開発を競い合うプログラムを実施します。12月の一次審査を通過した10チームは、起業家等による伴走支援を受けることができます。1月には、2日間に渡るハッカソンを開催し、集中的にアイディアの具現化を行い、最終審査に臨みます。最終審査を通過した5チームは、2月に開催するTech GALA Japan内で、プレゼンテーションを行う機会が得られます。

(2) 日時

令和7年1月18日（土）～1月19日（日）

※12月中旬より一次審査通過チームに対するオンライン伴走支援を実施予定

(3) 場所

STATION Ai（名古屋市昭和区鶴舞1丁目2番32号）

(4) 応募条件

- ・2名以上6名以下のチームでの参加とする
- ・チームに1名以上のエンジニアスキルを持つメンバーを必要とする

(5) 応募締切

令和6年12月2日（月）

(6) 申込み

以下の応募フォームより、必要事項を入力の上、送信してください。

<https://techgala.jp/contact-hackathon/>

(参考1) アイディアソンの登壇者について

(1) 櫻井 大樹 氏

<略歴>

Production I.G. で、『攻殻機動隊 STAND ALONE COMPLEX』の脚本家としてデビュー。その後、『エヴァンゲリオン』、『レッドライン』、『おじゃる丸』などの有名作品で脚本家としてのキャリアを積む。『ジョバンニの島』という作品をきっかけにプロデューサーの仕事始める。2017年にNetflixに入社し、アニメクリエイティブチームのディレクターとして活躍。『バイオハザード: インフィニット ダークネス』、『極主夫道』、『ポケモンコンシェルジュ』そして『グリム組曲』などのアニメをプロデュース。2023年6月にSalamander Picturesを設立し、新たなアニメの企画開発に取り組む。



(2) 福田 一行 氏

<略歴>

慶應義塾大学環境情報学部を卒業後、2005年からソニー株式会社にて放送局向けシステムの設計を担当。2008年から、アジャイルメディア・ネットワーク株式会社にてCTOとしてソーシャルメディア向けの広告システム、キャンペーンシステムなどを担当。2016年からカバー株式会社にて、VTuber配信アプリの開発を担当。



(参考2) Central Japan Startup Ecosystem Consortiumについて

(1) 構成：Aichi-Nagoya Startup Ecosystem Consortium

浜松市スタートアップ戦略推進協議会

(2) 代表者：一般社団法人中部経済連合会 会長 みずの 水野 あきひさ 明久

(3) 構成組織：一般社団法人中部経済連合会、名古屋大学、愛知県、名古屋市、浜松市
はじめ 295 企業・団体・大学等

※「Central Japan Startup Ecosystem Consortium」は2020年7月に国からスタートアップ・エコシステム「グローバル拠点都市」に認定されています。

(参考3) Tech GALA (※) Japanについて

(1) キーコンセプト

地球の未来を拓くテクノロジーの祭典

※GALAは「祭典」を意味し、本イベントでは先進技術（テクノロジー）を活かした持続可能な未来を築くため、国内外のスタートアップ・事業会社・投資家等が一堂に会し、新たな時代の連携を創出する国際的な場を提供します。

(2) 開催日程

令和7年2月4日（火）から2月6日（木）

(3) 会場

栄地区（ナゴヤイノベーションズガレージ、中日ホール&カンファレンス など）

鶴舞地区（STATION Ai など）

(4) ウェブサイト URL

<https://techgala.jp>

(5) 企画内容（予定）

- ・著名な起業家、投資家等による基調講演
- ・トークセッション
- ・ピッチコンテスト
- ・ハッカソン
- ・ブース展示、交流等

(6) コンテンツテーマ

- ・Mobility ー境界を超えるモビリティ革命ー
- ・Sustainable Environment ー持続可能な地球環境の実現ー
- ・Material ーマテリアル革新力：世界産業全体の強靱化ー
- ・Life Science/Well being ーライフサイエンスと Well-being の革新ー
- ・Advanced Technology ーテクノロジーとの共生：産業革新と社会変革ー

(7) ロゴ・ビジュアル



(参考4) 本イベントのプロデューサーについて

本イベントでは、株式会社ウィズグループの奥田浩美氏にプロデューサーを委嘱しております。(令和6年4月23日公表済)

おくだひろみ
奥田 浩美 氏

<略 歴>

ムンバイ大学（在学時：インド国立ボンベイ大学）大学院社会福祉課程修了。1991年にIT特化のカンファレンス事業を起業。2001年に株式会社ウィズグループを設立。2008年よりスタートアップ育成支援に乗り出し、スタートアップエコシステムビルダーとしての活動を開始。2013年には過疎地に「株式会社たからのやま」を創業。地域の社会課題 x IT で何が出来るかを検証する事業を開始。スタートアップと地域というテーマを軸に多くのアクセラレータ開催やスタートアップイベントの統括を行う。2020年に一般社団法人ヘルス・アンド・ウェルビーイング・アライアンス(HAWA)を設立しビジネスインキュベータープログラムを展開。エンジェル投資・LP投資も行っている。



※県政記者クラブ、名古屋経済記者クラブへ同時提供